

第1回談話会報告

プロジェクトの今年度第1回目の談話会が2015年6月24日（水）に開催され、プロジェクトのメンバー、大学院生・学類生など33名が参加しました。

今回は特任助教の内藤裕一さんが「**ネアンデルタール人とホラアナグマの事例に見る欧州の第四紀絶滅**」というタイトルでご自身の研究を紹介して下さいました。内藤さんは昨夏にドイツから帰国され、プロジェクトに加わりましたが、談話会での研究紹介は初めてです。ネアンデルタール人やホラアナグマが何を主に食べていたのかを、ベルギーの洞窟から得られた骨試料のアミノ酸窒素安定同位体比解析によって明らかにした研究を、旧人や新人の歴史や各大陸の大型動物の絶滅の話とともに大変分かりやすく紹介して頂きました。

内藤さんの研究発表後、今年度で最終年となるプロジェクトのまとめについて意見交換が行われ、年度末に書籍を出版する方向性が確認されました。2005年度から2009年度までの5年間、福島大学共生システム理工学類で実施された「阿武隈川プロジェクト（阿武隈川流域水循環系の健全化に関する研究）」の時も2010年度末にまとめの書籍『阿武隈川流域の環境学』を出版しました。今回もそれに倣って書籍出版を目指します。

